

ドン・ジョヴァンニ

作曲：ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

脚本：ロレンツォ・ダ・ポンテ

配役：

ドン・ジョヴァンニ：バリトン

レポレロ：バス（ドン・ジョヴァンニの従者）

ドンナ・アンナ：ソプラノ

ドンナ・エルヴィーラ：ソプラノ

ドン・オッターヴィオ：テノール（騎士：ドンナ・アンナの許婚）

ツェルリーナ：ソプラノ（村の娘）

マゼット：バス（村の若者：ツェルリーナの許婚）

騎士長：バス（ドンナ・アンナの父親）

第1幕

騎士長の家の前

レポレロが主人のドン・ジョヴァンニを待っている。

ドン・ジョヴァンニは、ドンナ・アンナを誘惑しようと部屋に忍び込んだところを、彼女に気付かれて騒がれたので逃げ出してくる。

娘の急を聞いた騎士長は、ドン・ジョヴァンニを追いかけて、斬りあいになるが、ドン・ジョヴァンニが騎士長を刺し殺してしまう。

父親が殺されたことを知ったドンナ・アンナは、許婚のドン・オッターヴィオに、父親を殺した相手を探し出して復讐することを誓わせる。

セヴィリアの街頭

ドン・ジョヴァンニ主従が歩いていると、いわくありげな婦人に出会う。

ドン・ジョヴァンニは早速、婦人に近づくが、昔関係したドンナ・エルヴィーラとわかって、レポレロにその場を任せて逃げ出す。

ここで、レポレロの有名なアリア、カタログの歌が歌われて、レポレロはドンナ・エルヴィーラにドン・ジョヴァンニのひどさを教えて、あきらめるように言う。

マゼットとツェルリーナの結婚のお祝いの宴

農民たちが踊っているところにドン・ジョヴァンニ主従が現れ、早速、ツェルリーナに近づいて、農夫のマゼットと結婚するより私と結婚したほうが幸せになるとツェルリーナを誘惑。

ドン・ジョヴァンニとツェルリーナの有名な二重唱「あそこで手を取り合おう」が歌われ

る。その後、ツェルリーナの有名なアリア「ぶってよマゼット」が歌われる。

第2幕

セヴィリアの街頭

ドン・ジョヴァンニは、ドンナ・エルヴィーラの侍女を誘惑しようと、レポレロと服を取り替えて、レポレロに変装し、レポレロをドン・ジョヴァンニに仕立てて、ドンナ・エルヴィーラを誘惑するように仕向ける。侍女だけになったところで、ドン・ジョヴァンニの有名なアリア「窓辺において、いとしい恋人よ」が歌われる。

墓地

その後、色々あって、ドン・ジョヴァンニとレポレロが落ち合ったところは墓地。そこに、騎士長の石像が立っている。ドン・ジョヴァンニは石像を晚餐に招待したところ、石像はうなずく。

ドン・ジョヴァンニの邸宅

ドン・ジョヴァンニが夕食をとろうとしていると、ドンナ・エルヴィーラが入ってきて、ドン・ジョヴァンニに普通の生活に戻るよう説得するが、ドン・ジョヴァンニは受け付けない。エルヴィーラは帰ろうとして、戸口で悲鳴を上げる。

ドアをノックする音がして、騎士長の石像が来たことを告げる。

レポレロは、腰を抜かしてしまって、ドアを開けに行けないので、ドン・ジョヴァンニが自分で開ける。

石像が入ってきて、ドン・ジョヴァンニに天国の食事に招待し、改心するように迫るが、ドン・ジョヴァンニは頑固に拒否する。